

Council of Social Welfare

大淀町

えがあで介護
こころのネットワーク
あんしんサポート

社協だより

平成26年
7月号



地域のボランティアさんの
活動風景
(小学校でのおはなし会)



発行所／社会福祉法人 大淀町社会福祉協議会

〒638-0821 大淀町下測1223番地 TEL 0747-52-1941

社協だよりは、共同募金の配分金により作成しております

第2次おおよどアクションプランを策定します。

～地域における支え合い・助け合いを目指して～

●計画の策定にあたって：

平成26年5月末現在の大淀町の人口は18,962人、65歳以上の人口5,081人、15歳以下人口2,474人であり、少子高齢化とともに核家族化が一段と進展し高齢者世帯が増加しています。その中で高齢者の孤立死、虐待、消費者被害等の新たな問題も増加しており、地域での問題解決が難しくなってきています。また、東日本大震災や台風12号災害等の発生により、防災や災害に対する意識が高まるなか、高齢者や障害者などの災害時要援護者と呼ばれる方々への支援の仕組みづくりが求められています。

このよううに複雑・多様化している社会問題や生活上の諸課題に対応するには、行政による福祉サービスだけでは難しく、また住民相互の助け合いだけでも対応することができません。そのため、行政による福祉サービスの充実と、住民等による相互の助け合い、支え合い活動の促進を両輪として、地域福祉の向上に取り組むことが必要となっています。

●「第2次おおよどアクションプラン～地域福祉計画・地域福祉活動計画」(以下2次計画)とは…

先述した様々な地域の状況をふまえ、地域福祉を推進するために、市町村では「地域福祉計画」、社協では「地域福祉活動計画」を策定することとなっています。

地域福祉を総合的に推進するための行政計画である「地域福祉計画」と、地域福祉の担い手である住民や活動を行う団体が策定する民間の活動・行動計画である「地域福祉活動計画」の両計画は、互いに補完・補強しあう関係にあることから、今回は行政、社協が一體となつて2次計画を策定することになりました。

今後、行政と社協の役割を明確化し、より一層の連携を図ることで、住民の皆様と一緒にこの計画を土台に、だれもが安心して自分らしく健やかに暮らせるまちをみんなで作っていきたいと考えています。



●これまでの社協の取り組み

大淀町社協では、平成20年3月、地域の福祉課題の解決に向けた実行計画（6カ年）として「第1次おおよどアクションプラン（大淀町地域福祉活動計画）」（以下1次計画）を策定し、住民誰もが住み慣れた地域で安心して生活が送れるよう、福祉のまちづくりを進めきました。

なかでも、地域のつながりを深め気軽に集まり交流できる地域の憩いの場として、ちいきふれあいサロンの普及、ボランティアの相談窓口や活動支援等の機能をもつ。ボランティアセンターの設置及び社協の基盤整備等の取り組みを行つてきました。

1次計画の達成状況について、総点検を行い、見直し・改善を図り、2次計画に継承されることになります。



☆ボランティアセンターでの活動☆



防災訓練を行いました！



基礎講座を開催しました！

☆ちいきふれあいサロンの風景☆



現在11カ所で活動中！

大淀町 社協だより



● 大淀町地域福祉計画・地域福祉活動計画策定委員会を開催しました。

第1回目を6月24日(火)大淀町役場にて開催しました。この委員会は、地域福祉の関係機関や団体、自治会の代表、識見を有する者等11名で構成されています。活動のプロ・専門家と行政・社協とが相互に協力し合いながら、2次計画の進行管理を目的に設置していま

す。今回の委員会では、2次計画の策定の趣旨や策定の手順の確認を行いました。2次計画の期間は、平成27年度から平成32年度までの6年間としています。次回は、組み計画を作成を進めて参ります。

今回の委員会では、2次計画の策定の進捗状況と今後の取り組み計画を作成を進めて参ります。

平成25年度決算報告

平成25年度の一般会計及び介護サービス特別会計決算は、下記のようになっております。

■ 一般会計

(単位:千円)

資金収支収入の部		資金収支支出の部	
補助金収入	26,782	人件費支出	66,516
募金配分金収入	1,361	事務費支出	4,469
介護保険収入	5,406	助成金支出	2,806
受託金収入	37,840	事業費支出	20,854
利用料収入	5,446	その他	120
会計間繰入金収入	16,749		
事業収入	1,054		
団体会員費収入	65		
その他	62		
合計	94,765	合計	94,765

■ 貸借対照表

(単位:千円)

資産の部		負債・純資産の部	
流動資産	10,400	流動負債	10,400
		基本金	1,000
固定資産	5,305	その他の積立金	4,100
		次期繰越活動収支差額	205
資産の部合計	15,705	負債・純資産の部合計	15,705

■ 介護サービス特別会計

(単位:千円)

資金収支収入の部		資金収支支出の部	
受託金収入	1,513	人件費支出	93,513
介護保険収入	115,918	事業費支出	13,681
医療保険収入	2,738	一般会計繰入金支出	16,749
支援費収入	5,095		
利用料収入	535		
その他	616		
合計	126,415	合計	123,943

■ 貸借対照表

(単位:千円)

資産の部		負債・純資産の部	
流動資産	91,082	流動負債	2,778
固定資産	73,564	その他の積立金	63,507
		次期繰越活動収支差額	98,281
資産の部合計	164,566	負債・純資産の部合計	164,566

■ 事業報告

- ・社会福祉協議会活動の充実強化と地域福祉活動計画に基づく事業の実施
- ・ボランティアの育成と活動の促進
- ・在宅高齢者保健福祉推進支援事業の実施
- ・65歳以上の高齢者及びその家族に対する総合支援の実施
- ・介護サービス事業の運営の充実
- ・福祉に携わる人材の確保・育成と資質の向上推進

あんしん メール

～頼れる地域のサポーター～

●解決策
●薬をのみ忘れた!

高齢者にとって身近な「薬」でも、意外と知らないことは多いものです。薬について今さらきげないことを簡単な解決方法とともに紹介します。

そんな場合について、薬の専門家からの解決策が次のとおりです。

飲み忘れに気づいた時は飲んでよい薬とよく点で飲んでよい薬と一緒にあります。薬を指定の用量・用法を守って使用することで、効果を発揮します。薬の成分が常に一定の血中濃度を保っていることが大切です。そのため、1日3回服用の薬なら次の服用まで4時間、1日2回の薬なら6時間、1日1回の薬の場合は8時間以上あけて飲むようにします。次服用時間をずらすことが可能なら、飲み忘れに気づいてからすぐに服らかじめ医師や薬剤師に

介護のための「薬のはなし」その1 薬を飲み忘れた! こんなときどうする?

対処法をきいておくとよいでしょう。
(薬庭三代治監修、「薬の図鑑」より)

●あんしんサポートでは
(地域包括支援センター)

「家族介護者教室」や「出前講座」などでもお話ししますので、お気軽にご相談下さい。



今年の夏も健康には十分に気を付けて元気に乗り切りましょう。(もり)



ボランティア実代表紹介とおはなし会の近藤さんをご紹介します。メンバーや小学生で、一般に「おはなし会」を開催します。では、絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊び等をしたり、また、昔話を語る「ストーリーテーリング(素語り)」や白布に絵を貼って物語を語る「パネルシアター」等も取り入れ、様々な手法でお話の楽しさを伝えたいと工夫されています。

自分たちの好きな絵本をみんなに紹介できることはとても嬉しい、それを聞き手が喜んでくれることで元気がもらえる、また絵本を通して多くの人と出会える、これらが近藤さんの活動の源となっています。



近藤 和美さん
(北野)

絵本や昔話は大人も子供も関係なく楽しむことができ、それをみんなで共有できることはおはなし会の素晴らしいところです。ここでは、絵本好きのメンバーが集まり活動しています。一緒に活動してくれるメンバーを募集しています。また、どこへでも出向しますのでイベント等があればぜひお声かけくださいね。

匠のひと言

絵本や昔話は大人も子供も関係なく楽しむことができ、それをみんなで共有できることはおはなし会の素晴らしいところです。ここでは、絵本好きのメンバーが集まり活動しています。一緒に活動してくれるメンバーを募集しています。また、どこへでも出向しますのでイベント等があればぜひお声かけくださいね。

なかで
中出司法書士事務所
大淀町土田一八四一九 ライフ・コーナン横
JA西部支店前
☎〇七四七(五二)六五七七

各種登記のことなら(相談)
(無料)

あとがき

日々暑くなっています。いよいよ本格的な夏の到来です。気が付けば、今年も早くも半分を過ぎました。月日の流れの早さを強く感じます。新年に立てた目標達成のためにも、気合いを入れなければ…

今年の夏も健康には十分に気を付けて元気に乗り切りましょう。